

平成27年度予算見積調書

課室名：疾病対策課
 担当名：総務・精神保健担当
 内線：3566

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B79	認知症疾患医療センター運営費補助			一般会計	衛生費	公衆衛生費	精神保健費	認知症疾患医療センター運営費補助	
事業期間	平成21年度～	根拠法令				戦略項目	03 医療の安心		
						分野施策	020203 障害者の自立・生活支援		
<p>1 事業の概要</p> <p>高齢化のスピードが早い本県では、高齢化の進展とともに認知症高齢者の急増が予想されており、認知症対策は急務である。認知症対策の中心となる認知症疾患医療センター（地域型）の整備はとりわけ重要である。</p> <p>このため、認知症の早期診断・早期治療を行い、適切な医療や介護サービスにつなげるため、県内全ての保健医療圏に認知症疾患医療センターを設置し、県民が認知症に対する適切な相談・診断・治療を受けられるようにする。</p> <p>また、地域連携会議を開催し、地域における連携強化に向けた方策を検討する。</p> <p>(1) 認知症疾患医療センター運営費補助 32,094千円 (2) 地域連携会議 114千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 認知症疾患医療センター運営費補助 32,094千円 認知症疾患医療センターを指定し、運営することにより、急速に増加する認知症高齢者等に対応する。 「認知症疾患医療センターの主な事業内容」 (ア) 専門医療相談（電話及び面接） (イ) 鑑別診断とそれに基づく初期対応 (ウ) 身体合併症・周辺症状への急性期対応 (エ) かかりつけ医等への研修会の開催 (オ) 認知症疾患医療連携協議会の開催</p> <p>イ 地域連携会議 114千円 地域連携会議を開催し、地域の医療機関との連携強化に向けた方策を検討する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 認知症疾患医療センター9か所に各3,566千円の補助を行う。 イ 地域連携会議を開催する。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>過去の指定状況（平成25年度の実績）</p> <p>秩父中央病院（相談件数 498件、外来件数1,592件） 武里病院（相談件数5,284件、外来件数5,575件） 西熊谷病院（相談件数 664件、外来件数6,026件） 毛呂病院（相談件数 493件、外来件数2,566件） 戸田病院（相談件数2,044件、外来件数3,704件） 済生会鴻巣病院（相談件数1,548件、外来件数2,687件）</p> <p>(4) 変更事項</p> <p>平成27年度は、県内保健医療圏のうち、未設置の3医療圏について、認知症疾患医療センターを設置（指定）する。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (国1/2・県1/2)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.2人=1,900千円									
				財 源 内 訳					
予算額		国庫支出金						一般財源	前年との 対比
決定額	32,208	16,047						16,161	1,698
前年額	33,906	16,896						17,010	